

関西在住国内奨学生のお話を聴く会

開催趣旨：

大学女性協会では、例年は1月に国内奨学金贈呈を行ってきました。しかし、今年是对面での贈呈式を行うことができず、奨学金を受けた皆さんのスピーチはオンラインでの開催となりました。4分間の短いスピーチの後にお話を聴く機会もありませんでしたので、関西在住の4名の方のお話を聴く会を企画しました。各発表に十分な時間はとれませんが、これをきっかけに、皆さんとの交流が深まることも期待して、以下の会を開催します。

日 時： 2021年3月28日(日) 13:30~15:30

プログラム：

- 13:30 主催者挨拶
- 13:35~13:55 軽部利恵さん
「上代日本語の清濁と仮名をめぐって」
- 14:00~14:20 山下真依さん
「高分散分光観測による前主系列星の磁場強度の調査」
- 14:25~14:45 阿形亜子さん
「ネアンデルタール人型GLI3多型と神経発生」
- 14:50~15:10 仁田原裕子さん
「シャーガス心筋症の病態解明に向けた、ゲノム病原因子特定」
- 15:10~15:30 フリートーク

開催形態：Zoomによるオンライン

参加費： 無料

参加申込：3月24日(水)までに、下記サイトより申し込んでください。
開催2日ほど前にZoom参加のためのURLなどをお知らせします。
<https://forms.gle/dCebBCAYV8sCgxzM7>

QRコード→



参加に当たってのお願い：

- *Zoomにアクセスされる時は、お名前の表示をお願いします。
- *画面の録画・録音、スクリーンショットなどの記録行為はご遠慮ください。

問合せ先：大学女性協会奈良支部長 中道貞子

Eメールアドレス teikonakamichi★hormail.co.jp (★を@に)

携帯電話 090-5367-9778

お話の概要

◆ 上代日本語の清濁と仮名をめぐって

軽部利恵さん 奈良女子大学大学院 人間文化総合科学 博士後期課程2年

上代日本語の文字資料には、編纂された歌集の万葉集、雑多な内容が記されるメディアの木簡があります。清濁は、現代日本語では、清音「か」と濁音「が」のように濁点「゛」によって区別しますが、上代日本語では、清音「可」と濁音「我」のように仮名字母によって書き分けられました。上代日本語の清濁書き分けは、資料ごとに様相が異なるとされる一方、同じことば、同じ歌の作者、同じメディアであっても用例ごとに書き分けの程度には違いがみられます。清濁の「違例」表記があることをめぐり、上代日本語の文字と音韻の関係を考えます。

◆ 高分散分光観測による前主系列星の磁場強度の調査

山下真依さん 兵庫県立大学大学院 理学研究科 博士前期課程2年

私は100万-1000万歳の若い天体“前主系列星”の内部構造と磁場の進化について研究しています。ただし天体の内部や磁場の直接的な観測は難しいため、磁場と関連の深い大気“彩層”を観測しました。太陽の彩層の活動領域は全体の数%ですが、私の研究では、前主系列星の全体が“カルシウム”が光る活動領域に覆われることが判明しました。地球でもお馴染みのカルシウムが星で光るなんて、面白いと思いませんか。また内部構造の解明を目指し、マグネシウム輝線を解析しました。今回は研究内容と、研究者のライフワークバランスについてお話いたします。

◆ ネアンデルタール人型GLI3多型と神経発生

阿形亜子さん 京都府立医科大学大学院 医学研究科 博士課程2年

ネアンデルタール人はすでに絶滅しているものの、近年のPCR技術の飛躍的發展に伴って化石試料からのゲノムDNAの抽出が可能になりました。しかし、ネアンデルタール人とホモ・サピエンスのDNA配列における差異（多型）差が、どのような形態学・分子生物学的違いをもたらしていたのかは未だ不明です。本研究では、ネアンデルタール人とホモ・サピエンスの絶滅と繁栄の分岐に寄与したであろう神経分化プロセスにおける違いを、SHHシグナルの下流因子であるGLI3遺伝子に着目し、明らかにすることを目的としています。

◆ シャーガス心筋症の病態解明に向けた、ゲノム病原因子特定

仁田原裕子さん 大阪市立大学大学院 医学研究科 博士課程2年

私は、医学部卒業後、発展途上国の感染症問題を解決したいという願いから、青年海外協力隊ボランティアとして中米の真ん中に位置するエルサルバドルへと赴任しました。現地の風土病であるシャーガス病を、公衆衛生の観点から制御する対策活動に現地保健省と取り組み、帰国後も、さらなる感染症研究を志し、大学院博士課程に進みました。現在私は、シャーガス病の重症化を規定する遺伝学的因子の研究を行っています。あまり聞きなれない寄生虫感染症の「シャーガス病」と、それにまつわる我々の研究について、皆様にご紹介できればと思います。

一般社団法人 大学女性協会とは？

「女性の高等教育の向上・男女共同参画社会の推進・国際協力と世界平和」を目指して1946年に創設されたNGOです。よりよい社会をつくるための「啓発・提言」活動と、未来世代を応援するための「奨学・奨励」事業を通して、国際協力の上に平和な世界を実現する「女性リーダー」を育てようとしています。

軽部さん、山下さん、阿形さんは、一般奨学金応募者、仁田原さんは安井医学奨学金応募者です。
一般奨学金：大学院在籍1年以上で、将来リーダーとなり得る、学業・人物ともに優れた女子学生に対して贈られます。

安井医学奨学金：医師の安井潤氏のご遺族による寄付を基に設けられました。大学院在籍1年以上で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業・人物ともに優れた女子学生に対して贈られます。